

世論と運動広がる



日本共産党がアピール発表、国民的共同に全力

反対のパレードをする年金者組合



後期高齢者医療制度への怒りが広がっています。廃止しない。そのため廃止の一点で共同を
ます。全都道府県医師会のうち六割を超える。このアピールを発表し、申し入れ懇談をおこ
三十道府県医師会が「異議ありー」の声をあ。なっています。各団体も廃止に向け、いっそ
べています。日本共産党は高齢者差別医療は。う運動を強めています。

高齢者差別医療のねらいは医療費削減です

6月3日、日本共産党あぜ上三。0円に抑えようとするのです。そ
和子区議団長は、廃止に向けたア。れ以上の手当は開業医（診療所）
ピールをもって区内の開業医を訪。負担なので、ゆき届いた医
問し、懇談しました。療は出来ません」と静かな口調の
医師は「1997年をピークに。なかに怒りを込めて語ります。
診療報酬は引き下げられるばかり、「年金から保険料が天引きされ
今回の高齢者差別医療制度で、開。びっくりした方が多いですが、医
業医（診療所）は3・4%の収入。療差別までして医療費を削減しよ
減（病院は1・65%の増収）に。うとしていることは、まだ知らな
なっている」とのべました。

手厚い医療は医師負担

さらに医師は「高齢になれば。会や厚労省に要請、抗議のFAX
いるいるな持病を持ちますが『か。てきました。今後、意見広告を新
かりつけ医』として一人の主治医。聞紙上に掲載するなど廃止に向け
を決め、その診療報酬を月600。力を尽くします」



生活と健康を守る会

会長 佐藤 巖

「この先どうなるか不安」
「高齢者が意見を言う場が
欲しい」などの声に応え、「高齢者
の生活実態にみあった保険料にして
ください」などの要求を区議会に陳
情しました。

しかし、実施された制度は高齢者医
療差別であり許されるものではありません。廃止をめざして全力で取り
組めます。



廃止の署名を国会に届ける吉田としお国政対策委員長



新日本婦人の会

事務局長 加藤恵美子

新婦人は「新たな後期高
齢者医療制度の、中止・撤回を国に
働きかけて下さい」との陳情を区議
会にだしました。

3年前、79歳の母親が大病し、半
年間入院しました。今回は回復しま
したが、高齢者差別の医療制度に不
安が一杯です。病院にかかれなけれ
ば「死ね」ということ。絶対にこの
制度は廃止しかありません。運動を
広げ廃止に力をつくします。

- 日本共産党の高齢者
差別医療廃止の理由
- ① 医療費削減のための
高齢者差別は許せま
せん
 - ② 制度は存続すればす
るほど、国民を苦し
めます。
 - ◆ 保険料は「天井知
らす」に値上げ
 - ◆ 差別医療を導入
 - ③ すべての世代に重い
負担と医療切り捨て
を押しつける制度で
す。

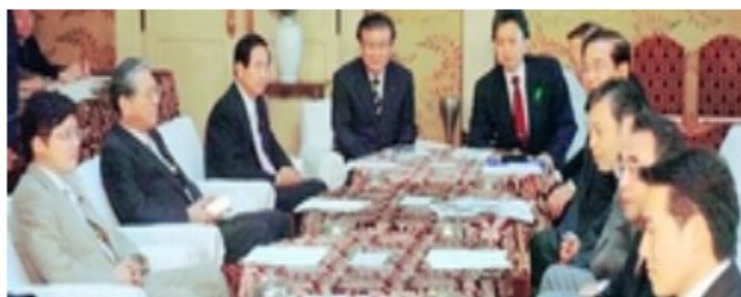
おかしいぞ?!



国会で廃止唱え 区議会では賛成とは

区議会

民主クラブ



後期高齢者医療制度廃止法案
4野党（共産、民主、社民、国民新党）
で参議院に提出、6月3日審議入り

<廃止法案のポイント>

- ★来年4月に後期高齢者医療制度を廃止し、老人保健制度に戻す
- <08年10月までにとる緊急措置>
- ★後期高齢者保険料の年金からの天引き中止
- ★保険料負担の軽減
- ★サラリーマンの被扶養者の保険料徴収の中止
- ★70-74歳の窓口負担2割の中止
- ★65-74歳の国保料（税）の年金天引き中止



議案の審議結果

区長提案件名(○は賛成 ×は反対)	自民	公明	民主	共産	市	民	無所属	議決
08年度江東区一般会計	○	○	○	×	×		○	○
08年度江東区国保会計予算	○	○	○	×	×		○	○
08年度江東区老人保健予算	○	○	○	○	○		○	○
08年度江東区介護保険会計予算	○	○	○	×	×		○	○
08年度江東区後期高齢者医療会計予算	○	○	○	×	×		○	○

医療
介護
保険制度
特別委員会

区民の切実な陳情に自民・公明と 一緒に背を向ける民主クラブ



江東区社会保障推進協議会の宣伝

予算
審査
特別委員会

後期高齢者医療予算に賛成

区議会には新日本婦人の会、全日本年金者組合江東支部、江東区社会保障推進協議会などから、「中止・撤回を国に働きかけてください」「資格証明書」を発行しないでください」「高齢者の意見を反映できる仕組みを作ってください」など切実な陳情がだされ、社会保障推進協議会の陳情には、9035名の署名が添えられました。

この切実な陳情に対し、自民党は「うちの党派として応じるわけにいかない。意見書を出す必要はない」。公明党も「中止撤回を求めることは現段階では賛成しかねる」と拒否。そして江東区議会民主クラブは「今の段階で中止・撤回ということでの意見書は必要ない」と、区民の声に背を向けました。



後期高齢者医療制度（年齢医療制度）は多くの問題を含んだ制の差別的な内容が明らかになり、4野党共同の廃止法案の審議がはじまりました。こうした中で開かれた予算審査特別委員会（3月4日）で、区議会民主クラブは、自民、公明にすりより、区民を裏切る態度をとりました。民主クラブは、委員会で次のように発言しました。「（後期高齢者医療）は、公明党とともに賛成しました。」「現代の結婚で山」といわれるこの制度、国会で4野党が共同し、廃止で一致したと、くみを進めている中、「区議会でも廃止にむけ共同を」の声が区民の間に広がっています。

国会でも区議会でも廃止に向け共同を

江東区議会第一回定例会（二月二十日～三月二十八日）では、反映を「実施予算に反対」と主張。廃止にむけて全力を尽後期高齢者医療制度問題が熱い争点となりました。高齢者差別医療に対し区民の批判は激しく、廃止・見直しを求める陳情も議会に出されました。

日本共産党区議団は、「意見書を出し、区民の意見を国に」と反対し、後期高齢者医療制度予算に賛成しました。区議会でも廃止にむけた共同が期待されています。